

平成17年4月7日

株式会社北海道銀行

個人情報流出について

平成17年4月1日、弊行18年度入行採用試験にエントリーいただいている一部の学生様の個人情報を誤って流出させる事態が発生いたしました。経緯と発生防止策をご報告すると同時に深くお詫び申し上げます。

1. 流出した個人情報

平成18年度入行採用試験にエントリーされた学生様のうち、7名のエントリーシートと156名の面接予定表を、ファックスで誤送信してしまいました。

流出した情報は以下のとおりです。

エントリーシート(7名分)

受験希望者より提出された履歴書。記載情報としては、学校名、学部名、住所、氏名、電話番号、生年月日等

面接予定表(上記7名を含む163名分)

当行作成のスケジュール管理表で、学校名、学部名、氏名のみ記載の日程表

2. 流出の経緯

平成17年4月1日、19時54分および20時19分頃の2回にわたり、弊行人事総務グループから東京事務所あてに翌週から開始される会社訪問に関する資料をファックスで送信しました。その際、ファックス番号を間違え外部企業(1社)へ誤送信してしまったものです。

3. 資料の回収

当該資料については、誤送信先の十分なご理解とご協力が得られ、全て回収いたしました。したがって、2次流出の可能性は極めて低いと思われまます。

4. ご迷惑をお掛けした学生様への対応

発覚後からこれまでの間に、取り急ぎご迷惑をお掛けした学生様に直接連絡し、お詫びをいたしております。今後、ご本人と直接面接のうえ改めてお詫びをする予定です。

5. 再発防止策並びに今後の対応

このような事態を招きましたことは、誠に申し訳なく深くお詫び申し上げます。とりわけ、該当の学生様には、多大なるご迷惑、ご心配をお掛けし心よりお詫び申し上げます。

今回の事態を重く受け止め、行内ファックスの外部漏洩を完全に防止するため新たなファックス通信網を5月にも導入する予定です。また、行外へのファックス発信についても行内ルールの再徹底を図るとともに、これまで以上に個人情報の保護に努めていく所存です。

以上

お問い合わせ先	経営企画グループ 広報室	兼間・大橋	011-233-1005
	人事総務グループ	清河・井出	011-231-3022